

温泉の成分、成分に影響を与える項目ならびに禁忌症、入浴上の注意および適応症

成 分	成分に影響を与える項目																																																																																																																												
<p>1 源泉名 東和温泉(日高見の湯)</p> <p>2 泉 質 単純温泉(低張性弱アルカリ性温泉)</p> <p>3 泉 温 43.0℃(調査日における気温 7.4℃)</p> <p>4 pH値 8.0(湧出地における値)</p> <p>5 ラドン(Rn)含有量 6.62x10⁻¹⁰ キュリー・ラドン/kg (1.82 マツヘ/kg)</p> <p>6 温泉1kg中の成分、分量及び組成</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>(1)陽イオン</th> <th>ミigram (mg)</th> <th>ミリバル (mval)</th> <th>ミリバル(% (mval%)</th> <th>(2)陰イオン</th> <th>ミigram (mg)</th> <th>ミリバル (mval)</th> <th>ミリバル(% (mval%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リチウムイオン Li⁺</td> <td><0.01</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>フッ素イオン F⁻</td> <td>0.06</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>ナトリウムイオン Na⁺</td> <td>20.00</td> <td>0.87</td> <td>31.64</td> <td>塩素イオン Cl⁻</td> <td>8.10</td> <td>0.23</td> <td>8.78</td> </tr> <tr> <td>カリウムイオン K⁺</td> <td>1.70</td> <td>0.04</td> <td>1.45</td> <td>硫化水素イオン HS⁻</td> <td><0.5</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>マグネシウムイオン Mg²⁺</td> <td>7.70</td> <td>0.63</td> <td>22.91</td> <td>硫酸イオン SO₄²⁻</td> <td>0.56</td> <td>0.01</td> <td>0.38</td> </tr> <tr> <td>カルシウムイオン Ca²⁺</td> <td>23.00</td> <td>1.15</td> <td>41.83</td> <td>炭酸水素イオン HCO₃⁻</td> <td>143.00</td> <td>2.34</td> <td>89.31</td> </tr> <tr> <td>総鉄イオン Fe²⁺,Fe³⁺</td> <td>1.20</td> <td>0.04</td> <td>1.45</td> <td>炭酸イオン CO₃²⁻</td> <td>1.10</td> <td>0.04</td> <td>1.53</td> </tr> <tr> <td>マンガン(II)イオン Mn²⁺</td> <td>0.25</td> <td>0.01</td> <td>0.36</td> <td>臭素イオン Br⁻</td> <td>0.05</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>アルミニウムイオン Al³⁺</td> <td>0.07</td> <td>0.01</td> <td>0.36</td> <td>ヨウ素イオン I⁻</td> <td>0.01</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>陽イオン計</td> <td>53.92</td> <td>2.75</td> <td>100.00</td> <td>陰イオン計</td> <td>152.88</td> <td>2.62</td> <td>100.00</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="4">(3)遊離成分</th> </tr> <tr> <th>非遊離成分</th> <th>ミigram (mg)</th> <th>ミリモル (mmol)</th> <th>容存ガス成分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メタケイ酸 H₂SiO₃</td> <td>44</td> <td>0.56</td> <td>遊離二酸化炭素 CO₂</td> </tr> <tr> <td>メタホウ酸 HBO₂</td> <td>0.4</td> <td>0.01</td> <td>遊離硫化水素 H₂S</td> </tr> <tr> <td>容存物質(ガス性のものを除く)</td> <td colspan="2">0.251 g</td> <td>成分総計</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2"></td> <td>0.254 g</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="4">(4)その他の微量成分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ヒ素</td> <td>0.007</td> <td>mg</td> <td>鉛イオン</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td><0.01 mg</td> </tr> <tr> <td>銅イオン</td> <td>0.03</td> <td>mg</td> <td>総水銀</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td><0.0005 mg</td> </tr> </tbody> </table>	(1)陽イオン	ミigram (mg)	ミリバル (mval)	ミリバル(% (mval%)	(2)陰イオン	ミigram (mg)	ミリバル (mval)	ミリバル(% (mval%)	リチウムイオン Li ⁺	<0.01	0.00	0.00	フッ素イオン F ⁻	0.06	0.00	0.00	ナトリウムイオン Na ⁺	20.00	0.87	31.64	塩素イオン Cl ⁻	8.10	0.23	8.78	カリウムイオン K ⁺	1.70	0.04	1.45	硫化水素イオン HS ⁻	<0.5	0.00	0.00	マグネシウムイオン Mg ²⁺	7.70	0.63	22.91	硫酸イオン SO ₄ ²⁻	0.56	0.01	0.38	カルシウムイオン Ca ²⁺	23.00	1.15	41.83	炭酸水素イオン HCO ₃ ⁻	143.00	2.34	89.31	総鉄イオン Fe ²⁺ ,Fe ³⁺	1.20	0.04	1.45	炭酸イオン CO ₃ ²⁻	1.10	0.04	1.53	マンガン(II)イオン Mn ²⁺	0.25	0.01	0.36	臭素イオン Br ⁻	0.05	0.00	0.00	アルミニウムイオン Al ³⁺	0.07	0.01	0.36	ヨウ素イオン I ⁻	0.01	0.00	0.00	陽イオン計	53.92	2.75	100.00	陰イオン計	152.88	2.62	100.00	(3)遊離成分				非遊離成分	ミigram (mg)	ミリモル (mmol)	容存ガス成分	メタケイ酸 H ₂ SiO ₃	44	0.56	遊離二酸化炭素 CO ₂	メタホウ酸 HBO ₂	0.4	0.01	遊離硫化水素 H ₂ S	容存物質(ガス性のものを除く)	0.251 g		成分総計				0.254 g	(4)その他の微量成分				総ヒ素	0.007	mg	鉛イオン				<0.01 mg	銅イオン	0.03	mg	総水銀				<0.0005 mg	<p>○入浴に適した温度を保つため加温しております。</p> <p>○岩手県公衆浴場条例の衛生に関する基準を満たすため、塩素系薬剤を使用し衛生管理を万全に行っております。</p> <p style="text-align: center;">禁忌症、入浴上の注意及び適応症</p> <p>1 禁忌症 急性疾患(特に熱のある場合)、活動性の結核、悪性腫瘍、重い心臓病、呼吸不全、腎不全、出血性疾患、高度の貧血、その他一般に病勢進行中の疾患、妊娠中(特に初期と末期)。</p> <p>2 入浴の方法及び注意</p> <p>(1) 温泉療養を始める場合は、最初の数日の入浴回数を1日当たり1回程度とすること。その後は1日当たり2回ないし3回までとすること。</p> <p>(2) 温泉療養のための必要期間は、おおむね2ないし3週間を適当とすること。</p> <p>(3) 温泉療養開始後おおむね3日ないし1週間前後に湯あたり(湯さわり又は浴湯反応)が現れることがある。「湯あたり」の間は、入浴回数を減じ又は入浴を中止し、湯あたりの症状の回復を待つこと。</p> <p>(4) 以上のほか、入浴には次の諸点について注意すること。</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 入浴時間は、入浴温度により異なるが、初めは3分ないし10分程度とし、慣れるにしたがって延長してもよい。</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 入浴中は、運動浴の場合は別として一般には安静を守る。</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 入浴後は、身体に付着した温泉の成分を水で洗い流さない(湯ただれを起こしやすい人は逆に浴後真水で身体を洗うか、温泉成分を拭き取るのがよい)。</p> <p style="margin-left: 20px;">エ 入浴後は、湯冷めに注意して一定時間の安静を守る。</p> <p style="margin-left: 20px;">オ 次の疾患については、原則として高温浴(42℃以上)を禁忌とする。 (ア) 高度の動脈硬化症 (イ) 高血圧症 (ウ) 心臓病</p> <p style="margin-left: 20px;">カ 熱い温泉に急に入ると、めまい等を起こすことがあるので十分注意をする。</p> <p style="margin-left: 20px;">キ 食事の直前、直後の入浴は避けることが望ましい。</p> <p style="margin-left: 20px;">ク 飲酒しての入浴は特に注意する。</p> <p>3 適応症(浴用) 神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進</p> <p>4 禁忌症、適応症決定年月日 平成17年12月26日</p> <p style="text-align: right;">岩手県</p>
(1)陽イオン	ミigram (mg)	ミリバル (mval)	ミリバル(% (mval%)	(2)陰イオン	ミigram (mg)	ミリバル (mval)	ミリバル(% (mval%)																																																																																																																						
リチウムイオン Li ⁺	<0.01	0.00	0.00	フッ素イオン F ⁻	0.06	0.00	0.00																																																																																																																						
ナトリウムイオン Na ⁺	20.00	0.87	31.64	塩素イオン Cl ⁻	8.10	0.23	8.78																																																																																																																						
カリウムイオン K ⁺	1.70	0.04	1.45	硫化水素イオン HS ⁻	<0.5	0.00	0.00																																																																																																																						
マグネシウムイオン Mg ²⁺	7.70	0.63	22.91	硫酸イオン SO ₄ ²⁻	0.56	0.01	0.38																																																																																																																						
カルシウムイオン Ca ²⁺	23.00	1.15	41.83	炭酸水素イオン HCO ₃ ⁻	143.00	2.34	89.31																																																																																																																						
総鉄イオン Fe ²⁺ ,Fe ³⁺	1.20	0.04	1.45	炭酸イオン CO ₃ ²⁻	1.10	0.04	1.53																																																																																																																						
マンガン(II)イオン Mn ²⁺	0.25	0.01	0.36	臭素イオン Br ⁻	0.05	0.00	0.00																																																																																																																						
アルミニウムイオン Al ³⁺	0.07	0.01	0.36	ヨウ素イオン I ⁻	0.01	0.00	0.00																																																																																																																						
陽イオン計	53.92	2.75	100.00	陰イオン計	152.88	2.62	100.00																																																																																																																						
(3)遊離成分																																																																																																																													
非遊離成分	ミigram (mg)	ミリモル (mmol)	容存ガス成分																																																																																																																										
メタケイ酸 H ₂ SiO ₃	44	0.56	遊離二酸化炭素 CO ₂																																																																																																																										
メタホウ酸 HBO ₂	0.4	0.01	遊離硫化水素 H ₂ S																																																																																																																										
容存物質(ガス性のものを除く)	0.251 g		成分総計																																																																																																																										
			0.254 g																																																																																																																										
(4)その他の微量成分																																																																																																																													
総ヒ素	0.007	mg	鉛イオン																																																																																																																										
			<0.01 mg																																																																																																																										
銅イオン	0.03	mg	総水銀																																																																																																																										
			<0.0005 mg																																																																																																																										
<p>7 温泉分析年月日(分析書発行年月日) 平成17年12月26日</p> <p>8 登録分析期間の名称及び登録番号 地熱エンジニアリング株式会社 盛岡営業所 岩手県第3号</p>																																																																																																																													